

循環器画像技術研究会

NTT 東日本関東病院 福地達夫

1. はじめに

循環器画像技術研究会は、年間 10 回の定例会を開催し、その他に 8 月にサマーフレッシュセミナー、9 月に循環器被ばく低減技術セミナーを開催しています。定例会の主なプログラムは、各施設の症例を検討するテクニカルディスカッション、医師講演、循環器系を中心とする教育講演、ショートレクチャーです。

今期は昨年度に引き続き、会長に若松修（NTT 東日本関東病院）、副会長として景山貴洋（千葉県循環器病センター）、加藤京一（昭和大学藤が丘病院）、増田和浩（埼玉県立小児医療センター）が就任しました。しかしながら、増田副会長は 5 月に急逝されました。ご冥福をお祈り申し上げます。

研究会は学術、企画、教育および編集委員会により構成され、学術委員会の下に数々のワーキンググループが活動しております。

2. 活動報告(平成 18 年 1 月～9 月)

(1) 定例会開催

テクニカルディスカッション 8 回、医師講演 4 回、教育講演 3 回、その他パネルディスカッションを実施しました。また、今年は集中講座として IVUS の基本から臨床までを行いました。延べ 488 人の定例会参加者がありました。

(2) 循環器画像技術研究会会誌『循環器画像技術研究 No.24』の発刊。

(3) 第 17 回サマーフレッシュセミナーの開催

千葉県富津市にて 1 泊 2 日の研修を行いました。

(写真 1)

(4) 全国循環器撮影研究会主催のもとに『第 10 回循環器被ばく低減技術セミナー』の開催(写真 2)

坂本肇（山梨大学医学部附属病院）リーダーのもと開催し、参加人数は 42 名でした。講義は『循環器被ばく低減技術セミナーテキスト』を用いて行ったほか、中川恵一先生（東京大学病院 助教授）を講師に迎えて『放射線被ばくの臨床と病理』でご講演をいただきました。

(5) ワーキンググループ報告

『冠インターベンション時の透視時間に影響を及ぼす因子の調査班』（班長：景山貴洋 千葉県循環器病センター）

第 20 回全国循環器撮影研究会総会・学術研究発表会で昨年に引き続き、課題研究「冠インターベンション時の調査（第 2 報）」を報告しました。

『循環器撮影実態調査班』（班長：間山金太郎 石川県狭山病院）

現在、実態調査の内容を文書化する準備中です。

『“IVR に伴う放射線皮膚障害の防止に関するガイドライン” に沿った循環器 X 線撮影装置の線量実



態測定班』(班長：塚本篤子 NTT 東日本 関東病院)

関東地域 48 施設の線量実態を測定しました。下記に発表した演題を示します。「PCI 時の透視・撮影線量の実態」(CCT) 「関東広域における PCI 条件下での線量実態」(日本放射線技術学会関東部会) 「PCI における多施設での透視・撮影線量の実態」(第 1 報) ガラス線量計測定キットの精度と問題点(第 2 報) 関東広域での線量調査(日本放射線技術学会) 「関東広域における PCI 条件下の線量実態」(日本放射線技術学会・関東東京部会) において発表しました。

『FPD 入出力特性班』(班長：佐藤久弥 昭和大学横浜市北部病院)

5 月より本格的に活動を開始し CCT2006 で学会発表を行いました。

『放射線機器・ネットワークの災害対策調査班』(班長：遠藤悟志 新葛飾ロイヤルクリニック)
災害拠点病院を中心に 6 月にアンケート調査を行い、現在データを分析しています。

3. 会員動向

現在の会員数は 286 名です。東京、神奈川、埼玉、千葉、山梨の施設を中心に活動しています。

4. 参加施設(平成 18 年 1 月~9 月)

昭和大学病院
 昭和大学藤が丘病院
 石心会 狭山病院
 NTT 東日本関東病院
 昭和大学横浜市北部病院
 公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター
 千葉県循環器病センター
 東京慈恵会医科大学附属病院
 埼玉社会保険病院
 新座志木総合病院
 独立行政法人 労働者健康福祉機構 横浜労災病院
 医療法人社団桜友会 所沢ハートクリニック
 公立大学法人 横浜市立大学附属病院
 財団法人 日本心臓血管研究振興会附属病院榊原記念病院
 医療法人社団明芳会 新葛飾ロイヤルクリニック
 石心会 狭山総合クリニック
 千葉大学医学部附属病院
 社会福祉法人恩賜財団済生会 水戸済生会総合病院
 東邦大学医学部附属大橋病院
 横浜市立市民病院
 獨協医科大学越谷病院
 社団法人 北里研究所 北里研究所病院
 立川相互病院
 石心会 川崎幸病院
 埼玉県立小児医療センター
 山梨大学医学部附属病院
 富士市立中央病院
 埼玉県立循環器・呼吸器病センター
 浜松医科大学 医学部附属病院
 厚木市立病院
 石心会 川崎病院
 医療法人社団明芳会 新葛飾病院
 財団法人 心臓血管研究所附属病院
 千葉市立海浜病院

日本赤十字医療センター
筑波メディカルセンター
東邦大学医学部附属大森病院
独立行政法人 労働者健康福祉機構 東京労災病院
帝京大学附属病院
常陸大宮済生会病院
国保松戸市立病院
医療法人社団東光会 戸田中央総合病院
財団法人東京都保健医療公社 多摩南部地域病院
財団法人東京都保健医療公社 多摩北部医療センター
国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院
東京都立荏原病院
さいたま市立病院
三郷順心病院
順天堂大学 浦安病院
フィリップスエレクトロニクスジャパン
シーメンス旭メディテック株式会社
東芝メディカルシステムズ
エムシー
タイコヘルスケアジャパン
日本ライフライン
GE横河メディカルシステム株式会社
ボストン・サイエンティフィック
株式会社 島津製作所
ワイディ
コダック株式会社
日本メドトロニック

参加施設 61 施設 延べ参加人数 488 名

5. 最後に

循環器画像技術研究会は企画、教育担当のもと毎月厳選したプログラムを提供しています。

その他、多くの委員会およびワーキンググループが活動しており、班長のもとに頑張っております。循環器に携わる方は是非、当研究会に一度足を運ばれてください。